

令和7年度 産業廃棄物税充当事業 実績報告書

事業名：	みやぎ産業廃棄物3R等推進事業
事業実施期間：	平成24年度から令和7年度
担当課室名：	循環型社会推進課
担当班名：	資源循環企画班
TEL：	022-211-3207
e-mail：	junkanj@pref.miyagi.lg.jp
URL：	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/junkan

1 事業の目的

県内の事業活動における産業廃棄物の3Rや適正処理、利活用等の取組を促進し、循環型社会の形成を推進する。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

(1) 設備整備事業への補助

産業廃棄物の3R等に資する設備機器の整備事業4件（再資源化事業4件）に対し、46,105千円の補助金を交付した。

(2) 循環ビジネス事業化支援事業への補助

産業廃棄物の3R等に資する技術及び製品の研究開発や販売促進等の取組5件に対し、17,162千円の補助金を交付した。

(3) 宮城県グリーン製品の普及拡大

新規9製品、更新35製品、合計44製品を宮城県グリーン製品に認定した。

(4) 産業廃棄物中間処理施設見学受入支援事業

産業廃棄物処理施設の理解促進を目的とする見学受入等に係る施設整備や備品購入事業を実施する3者（環境整備事業2件、理解促進事業2件）に対し、4,465千円の補助金を交付した。

3 当該年度の実施事業の成果

(1) 設備整備事業への補助

今年度は、新たに整備された設備機器により、県内で165トンの産業廃棄物の削減が見込まれる。

(2) 循環ビジネス事業化支援事業への補助

今年度は、5件の研究開発等の取組が終了し、事業化に向けた知見が得られた。

(3) 宮城県グリーン製品の普及拡大

令和8年4月1日現在で、68事業者、113製品を宮城県グリーン製品として認定している。

(4) 産業廃棄物中間処理施設見学受入支援事業

研修室や見学通路の整備事業、見学システム導入事業等に対して支援を行い、産業廃棄物処理施設における見学者受入に向けた体制整備を図った。

4 今後の展開

県内の産業廃棄物の最終処分量を削減していくためには、産業廃棄物処理業者等の再資源化等に資する設備の処理能力を増強していく必要があることから、設備導入及び研究開発の支援を継続する。また、引き続き、宮城県グリーン製品の普及促進と利用拡大に努め、環境に配慮した事業活動をしている事業者が適切に評価される市場の形成を進める。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

(1) 設備整備事業への補助 ※繰越事業は事業完了年度に計上

(指標：設備整備事業者数) 単位：件

令和5年度	令和6年度	令和7年度
10	7	3

(2) 循環ビジネス事業化支援事業への補助（～令和6年度：研究開発事業）

(指標：補助対象事業者数) 単位：件

令和5年度	令和6年度	令和7年度
6	7	5

(3) 宮城県グリーン製品の普及拡大

(指標：認定件数) 単位：件

令和5年度	令和6年度	令和7年度
107	108	113

(4) 産業廃棄物中間処理施設見学受入支援事業

(指標：認定件数) 単位：件

令和5年度	令和6年度	令和7年度
-	3	3

6 事業費の推移

単位：千円

令和5年度	令和6年度	令和7年度
123,504	112,081	68,793